

"スピードでき婚"を発表したジャニーズ・アイドルの赤西仁と女優の黒木メイサへの風当たりがキツイ。理由は「迷惑をかけた」というのが主流のようだ。

通常、芸能人たちの結婚報告は十分な根回しをした上で2~3週間前に双方の所属事務所社長に2人で報告に行くという"暗黙のルール"があるらしい。おまけにジャニーズ事務所はタレントの管理に厳格なことで知られ、所属メンバーの恋愛と結婚はダメという"鉄の掟"があり、現にSMAPのメンバーなどは"でき婚"したキムタク以外は独身という"お家柄"だ。(彼は「キムタクだから」というので許された。)

一方の黒木の所属事務所スイートパワーも、彼女がCM契約している富士重工やユニクロなどへの報告に追われ、中でもキリンビールへの出演は彼女が"妊婦"になってしまったためCM降板ということになれば違約金発生の可能性もあり大変そうだ。これだけ聞いていると何やら結婚の話ではなく"金の話"の様にも思えるが。

実は聖書でも"でき婚"したケースについては多く書かれているが、しかしそれ以上に"結婚"そのものを大きなテーマとして扱っている。

**「人は父と母を離れてその妻と結ばれ、二人は一体となる。この神秘は偉大です。」**

**エペソ人への手紙 31-32 節：共同訳**

と書かれているが、これは結婚が「神と人間の特別な関係」を表わしていること指す。要するに神=キリストを信じるということが結婚に例えられているのだ。つまり結婚は神聖であると同時に"難しい"ことなのかも知れない。"でき婚の離婚率"は約44%だそうだが"普通婚"でも約37%が離婚してるそうなので"五十歩百歩"の観が否めないがいかがだろうか？"でき婚"にせよ"事実婚"にせよ「一体」となったからには別れずに歩んで行きたい。

2012-2-23

